

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【原山中】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能の習得状況が二極化している。 <指導上の課題> それぞれの学力等に応じた個別最適な学びの場 面を設定する必要がある。	⇒ 個人での目標を明確にし、その目標達成に向けた、計画や方策を考える場面とそれを評価する場面を適切に設定する。
思考・判断・表現	<学習上の課題> 定着した知識・技能や自分が興味・関心のある事柄を深めるなど主体的に探究していく力が不足している。 <指導上の課題> 知識・技能や自分が興味・関心のある事柄を深め、主体的に探究していく場面の設定や課題のさらなる提示が必要である。	⇒ 年間指導計画(特に単元計画)の見直しを行い、つけたい力や目標とその目標達成のための手段を明確にするとともに、単元を貫く課題等を設定し、授業の探究化を図る。

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	調査の振り返り(4月) ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現	結果提供(7月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現	中間評価(9月) 目標・策の見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)